

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、市民の生活環境への意識、市の施策に対する評価及び市政への意見・要望を把握し、本市の市政運営の資料として活用することを目的とする。

2. 調査設計

- (1) 調査地域：八王子市内全域
- (2) 調査対象：市内在住の満20歳以上の男女個人
- (3) 対象者数：3,000人
- (4) 抽出方法：住民基本台帳からの層化二段無作為抽出法
 - ・層 化…「八王子ゆめおりプラン」で示された6地域に区分する。（下の地域区分図参照）
 - ・地 点 抽 出…各地域の調査対象人口（満20歳以上の男女）に応じて調査対象を配分する。
調査対象に基づいて合計100地点となるように各地区の地点数を決定、地点を抽出する。
 - ・対象者抽出…抽出された各地点において対象者数が30人となるように無作為系統抽出を行う。

【本調査における地域区分】

- 中央地域：本庁管内
西部地域：元八王子・恩方・川口
西南部地域：浅川・横山・館
北部地域：加住・石川
東南部地域：由井・北野
東部地域：由木・由木東・南大沢



- (5) 調査方法：郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間：平成23年5月16日～5月30日
- (7) 調査機関：（社）日本リサーチ総合研究所

3. 調査項目

- (1) 定住意向
- (2) 生活環境
- (3) 市政への要望
- (4) 情報の入手方法とこれからの広報媒体について
- (5) 公共交通
- (6) 「八王子ゆめおりプラン」の施策指標の目標値に対する達成度

4. 回収結果

対象者数 : 3,000人

有効回収数 : 1,795票 (有効回収率59.8%)

5. 報告書の見方

- (1) 集計は、小数第2位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が100%ちょうどにならない場合がある。
- (2) 回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を超えることがある。
- (3) 基数となるべき実数は、n(件数)として表示した。その比率は、n(件数)を100%として算出した。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (5) 分析の軸(=表側)として回答者の属性や設問は、「無回答」を除いているため、各回答者の属性と基数の合計が全体と一致しない場合がある。
- (6) 割合の表現については、各値が、「0.0%」の場合は「〇割」、「0.1~0.9%」の場合は「ほぼ〇割」、「1.0~3.9%」の場合は「〇割強」、「4.0~5.9%」は「〇割台半ば」、「6.0~8.9%」の場合は「〇割弱」、「9.0~9.9%」の場合は「ほぼ〇割」との表記を基本とする。
- (7) 標本誤差

標本誤差(サンプル誤差)はおおよそ下記の通りである。等間隔抽出法、すなわち無作為抽出法の標本誤差は次の式によって得られる。標本誤差の幅は、比率算出の基数(n)、および回答比率(P)によって異なる。

$$b = \pm 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差
N = 母集団数
n = 比率算出の基数(サンプル数)
P = 回答比率

回答比率(P) 基数(n)	10%または90% 前後	20%または80% 前後	30%または70% 前後	40%または60% 前後	50%前後
1,795	± 2.00	± 2.67	± 3.06	± 3.27	± 3.34
1,500	± 2.19	± 2.92	± 3.35	± 3.58	± 3.65
1,000	± 2.68	± 3.58	± 4.10	± 4.38	± 4.37
500	± 3.79	± 5.06	± 5.80	± 6.20	± 6.32
100	± 8.49	± 11.31	± 12.96	± 13.86	± 14.14

※上表は $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ として算出している。この表の計算式の信頼度は95%である。

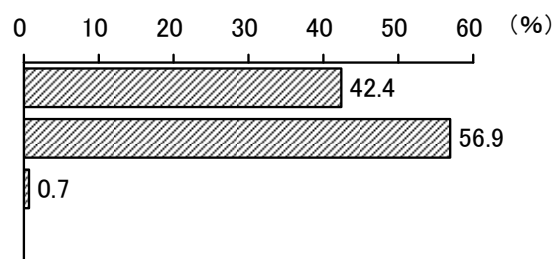
注) この表の見方

例えば、「ある設問の回答者数が1,795で、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±3.27%以内(56.73%~63.27%)である」と見ることができる。

6. 回答者の属性

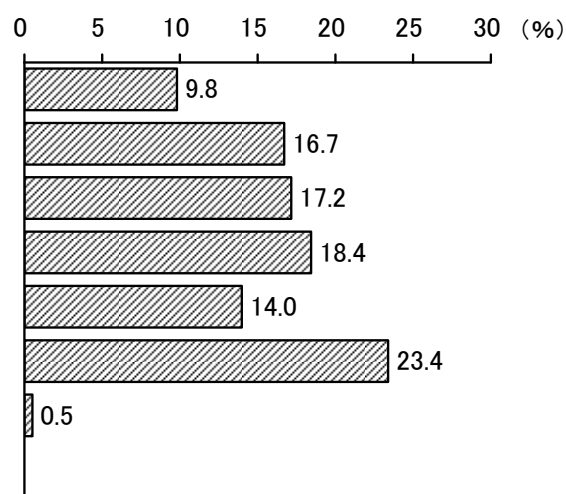
(1) 性別

	基数(人)	構成比(%)
1 男性	761	42.4
2 女性	1,022	56.9
無 回 答	12	0.7
合 計	1,795	100.0



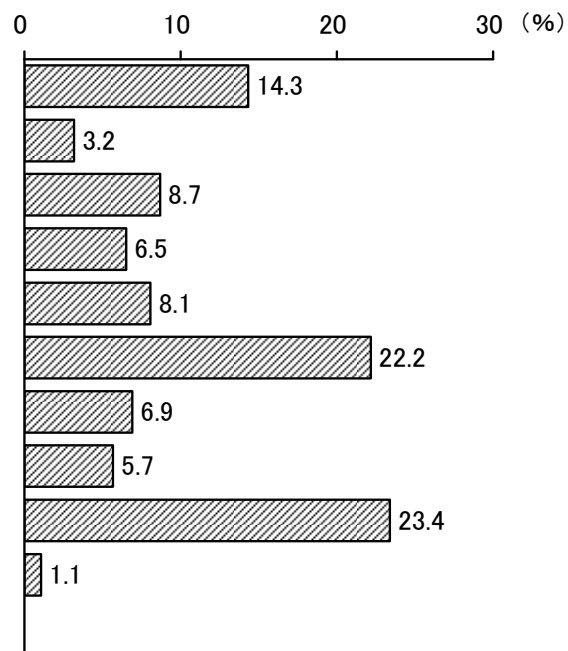
(2) 年齢

	基数(人)	構成比(%)
1 20歳代	176	9.8
2 30歳代	300	16.7
3 40歳代	308	17.2
4 50歳代	331	18.4
5 60～64歳代	251	14.0
6 65歳以上	420	23.4
無 回 答	9	0.5
合 計	1,795	100.0



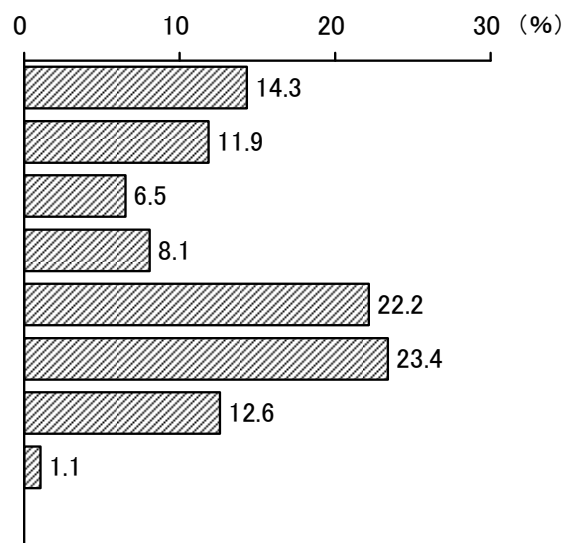
(3) ライフステージ

	基数(人)	構成比(%)
1 20～39歳で単身者	257	14.3
2 20～39歳で配偶者がいて子どもがいない	57	3.2
3 20～64歳で一番下の子どもが小学校入学前	156	8.7
4 20～64歳で一番下の子どもが小学生	117	6.5
5 20～64歳で一番下の子どもが中学・高校生	145	8.1
6 20～64歳で一番下の子どもが高校を卒業している	398	22.2
7 40～64歳で単身者	124	6.9
8 40～64歳で配偶者がいて子どもがいない	102	5.7
9 65歳以上	420	23.4
無 回 答	19	1.1
合 計	1,795	100.0



■ ライフステージ (集約型)

	基数(人)	構成比(%)
1 独身期	257	14.3
2 家族形成期	213	11.9
3 家族成長前期	117	6.5
4 家族成長後期	145	8.1
5 家族成熟期	398	22.2
6 老齢期	420	23.4
7 その他	226	12.6
無 回 答	19	1.1
合 計	1,795	100.0

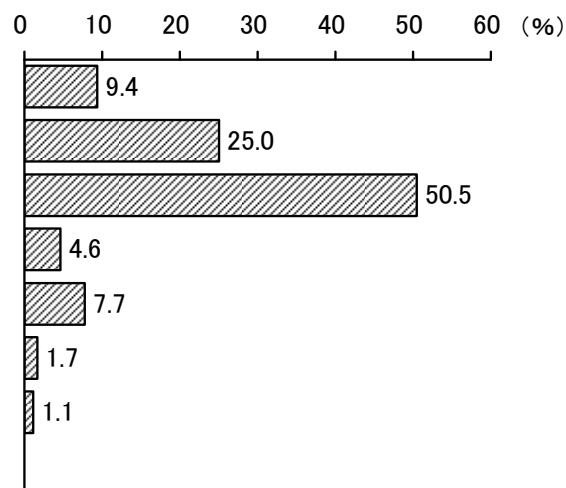


■ ライフステージ区分

独 身 期	20～39歳で単身者
家 族 形 成 期	20～39歳で配偶者がいて子どもがいない または、20～64歳で一番下の子どもが小学校入学前
家 族 成 長 前 期	20～64歳で一番下の子どもが小学生
家 族 成 長 後 期	20～64歳で一番下の子どもが中学・高校生
家 族 成 熟 期	20～64歳で一番下の子どもが高校を卒業している
老 齢 期	65歳以上
そ の 他	40～64歳で単身者 または、40～64歳で配偶者がいて子どもがいない

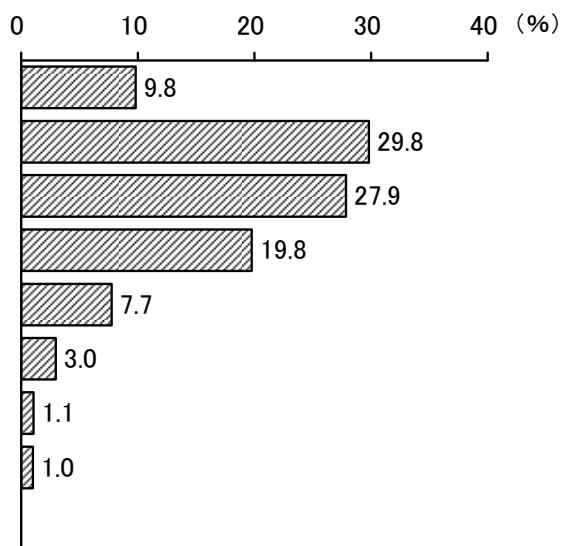
(4) 世帯構成

	基数(人)	構成比(%)
1 ひとり暮らし(単身世帯)	168	9.4
2 夫婦のみ(一世代世帯)	449	25.0
3 親と未婚の子ども(二世代世帯)	906	50.5
4 親と子ども夫婦(二世代世帯)	83	4.6
5 親と子どもと孫(三世代世帯)	139	7.7
6 その他	30	1.7
無回答	20	1.1
合計	1,795	100.0



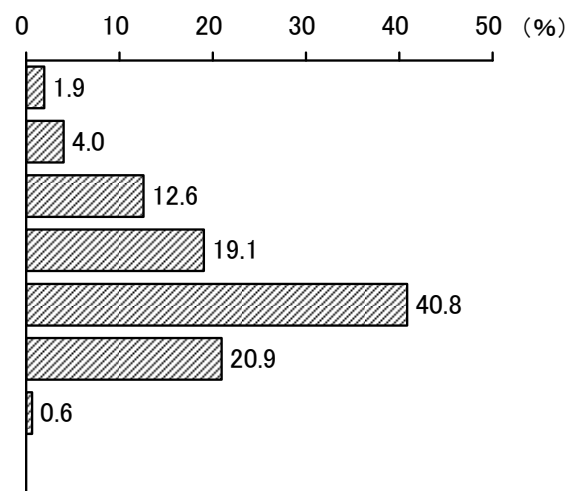
(5) 同居家族人数

	基数(人)	構成比(%)
1 1人	176	9.8
2 2人	535	29.8
3 3人	500	27.9
4 4人	355	19.8
5 5人	139	7.7
6 6人	53	3.0
7 7人以上	19	1.1
無回答	18	1.0
合計	1,795	100.0



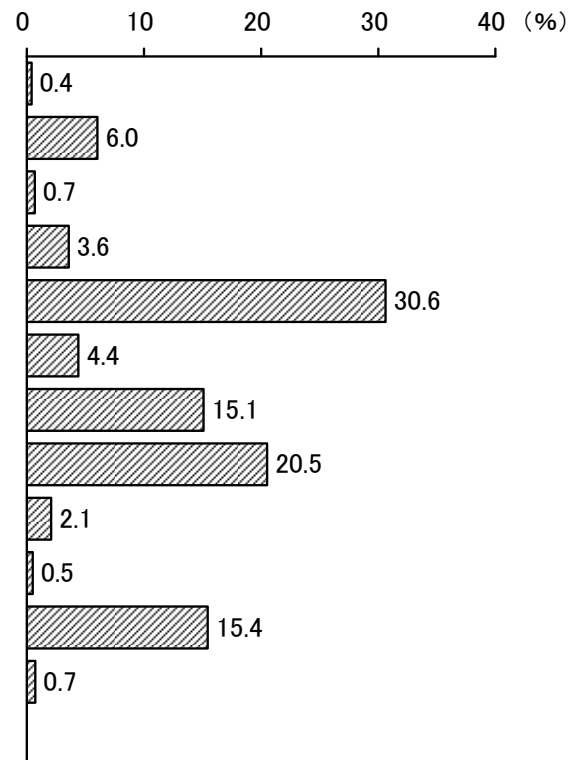
(6) 居住年数

	基数(人)	構成比(%)
1 1年未満	35	1.9
2 1～3年未満	72	4.0
3 3～10年未満	226	12.6
4 10～20年未満	342	19.1
5 20年以上	733	40.8
6 生まれてからずっと	376	20.9
無回答	11	0.6
合計	1,795	100.0



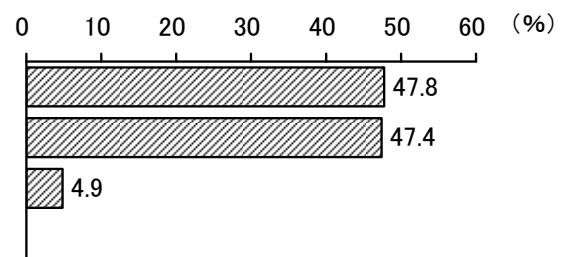
(7) 職業

	基数(人)	構成比(%)
1 農・林・漁業	7	0.4
2 自営業	108	6.0
3 自由業（開業医、弁護士、司法書士など）	12	0.7
4 会社や団体の役員	64	3.6
5 会社・商店・サービス業などの勤め人	550	30.6
6 教員・公務員	79	4.4
7 アルバイト・パート	271	15.1
8 （専業）主婦・主夫	368	20.5
9 学生	37	2.1
10 その他	9	0.5
11 無職	277	15.4
無 回 答	13	0.7
合 計	1,795	100.0



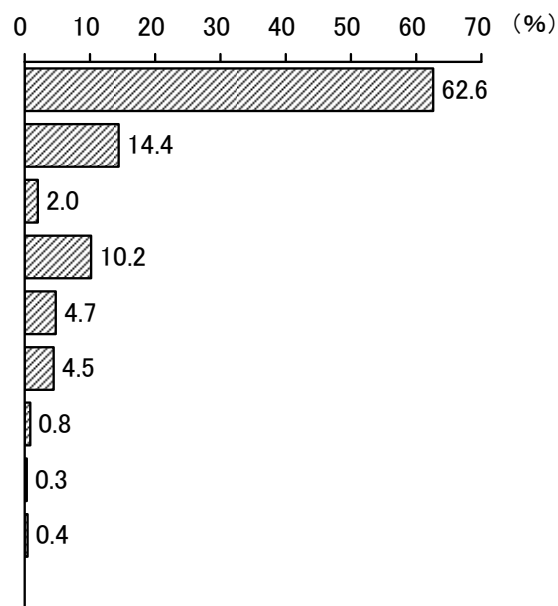
(7) - 1 仕事場

	基数(人)	構成比(%)
1 八王子市内	521	47.8
2 八王子市外	517	47.4
無 回 答	53	4.9
合 計	1,091	100.0



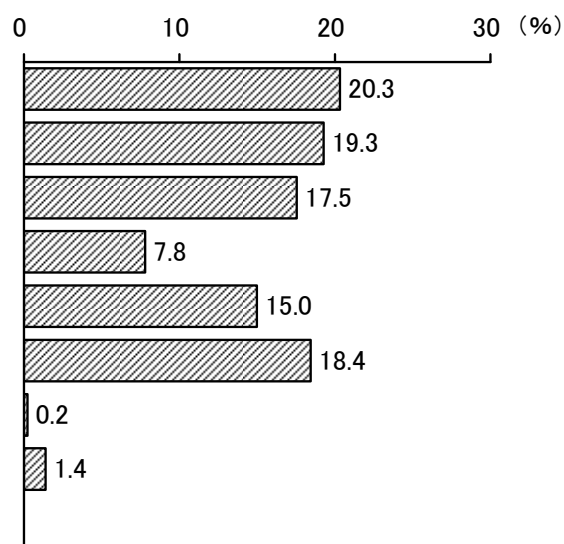
(8) 居住形態

	基数(人)	構成比(%)
1 一戸建て (持ち家)	1,124	62.6
2 分譲マンション	258	14.4
3 一戸建て (借家)	36	2.0
4 民間の賃貸アパート・マンション	183	10.2
5 都市再生機構 (旧公団) ・公社の賃貸住宅	85	4.7
6 都営・市営住宅	80	4.5
7 社宅・官舎・寮	15	0.8
8 その他	6	0.3
無 回 答	8	0.4
合 計	1,795	100.0



(9) 居住地域

	基数(人)	構成比(%)
1 本庁管内 (中央地域)	365	20.3
2 元八王子・恩方・川口 (西部地域)	346	19.3
3 浅川・横山・館 (西南部地域)	315	17.5
4 加住・石川 (北部地域)	140	7.8
5 由井・北野 (東南部地域)	269	15.0
6 由木・由木東・南大沢 (東部地域)	331	18.4
7 不明	4	0.2
無 回 答	25	1.4
合 計	1,795	100.0



(10) 町会・自治会の加入状況

	基数(人)	構成比(%)
1 入っている	1,372	76.4
2 入っていない	398	22.2
無 回 答	25	1.4
合 計	1,795	100.0

